

# キャンドルライト制作レポート 評価規準

目標	
自分のアイデアを取り入れた枠組みを制作し、工夫した点を表現することができる。 自分の作品や作業内容を振り返り、評価し、よかったことや改善点を考えることができる。	
評価のポイント	
【思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度】 ・書かなければいけない項目を不足なく記入している。“工夫したこと”は、何をどう工夫したのかが具体的に記入している。“アピールポイント”は、自分の作品の工夫した点を表現している。 ・画像もつけながら、見やすくまとめられている。	
評価規準	
A(80%以上) 十分満足できる	キャンドルライト制作を振り返り、工夫した点やアピールポイントを具体的に考えられている。 画像をつけて、見やすくわかりやすくレポートを作成している。
B(50%以上80%未満) おおむね満足できる	本棚制作を振り返り、工夫した点やアピールポイントを考えられているが、具体的ではない。または、工夫した点・アピールポイントのどちらか一方しか考えられていない。 画像がなく文章のみで、見やすくレポートを作成できていない。
C(50%未満) 努力を要する	キャンドルライト制作を振り返ることができていない・していない。未提出。

提出遅れは減点。